

# ギカイだより



## GIKAIDAYORI contents

- 12月定例会の概要……………2
- 一般質問……………3～6
- 委員会レポート……………7
- 審議結果等……………8～9
- 行政視察レポート……………10～11

# 12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案1件、補正予算案5件、物品購入契約の議案1件、専決処分の承認1件が提案されました。また、9月定例会で継続審査となっていた決算認定12件を認定しました。提案された条例改正案等は、各常任委員会での審査を経て(専決処分の承認は委員会への付託を省略)、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には議員から提出された意見書案1件について、原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は8ページをご覧ください。)



## 一般会計補正予算

### 沙弥島ナカンダ浜改修工事に向け、 実施設計を行います。

平成29年9月の台風18号により、ナカンダ浜の一部が浸食されるなどの被害を受けました。これまでたび重なる改修を行ってきましたが、今後、景観維持に配慮しつつ、被害を最小限に抑えられるような改修工事を予定しており、工事に向けての実施設計を行います。



## 補正概要

### 教育費

仲よし教室増設整備工事及び備品購入  
620万円

平成30年度より加茂小学校の仲よし教室を1教室増設

小・中学校就学援助費 756万円

経済的な理由により小・中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に対し、新入学用品費を支給するもので、単価の見直しを含め、平成30年度入学予定者分を平成29年度中に前倒し支給

交流の里おうごし施設整備工事 301万円

地方創生拠点整備交付金を活用し、ピザ窯用小屋の新築及び体育館トイレの一部を洋式に取り換え



若谷 修治 議員  
市民グループ未来の会

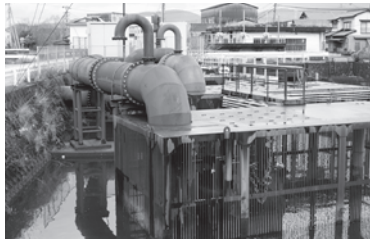


坂江水門ポンプの早急な修繕を

**Q** 坂江水門ポンプは、満潮時横津川の排水において重要な役割を果たしているとともに、横津川、不動川水系地域に住んでいる者にとって頼みの綱である。2基が破損していると思うが、早急な修繕が必要ではないか。

**A** 現在設置している4基のうち2基において、吐出配管の腐食による穴あきがあり、ポンプの稼働時に漏水が発生しています。現在のところ、排水能力に大きな影響はありませんが、今後、一層の腐食が進み、穴が拡大すれば、排水能力が低下することになるため、修繕工事を予定しています。

(建設経済部長)



手帳を活用したスケジュールリング教育を推進しては

**Q** 子供たちは、ネット利用によって睡眠時間が減るだけでなく、勉強や部活動の時間が減り、学力や体力が低下している。今しかないかけがえのない大切な時間をむだにしてはいけないことを教えるために、手帳を活用し、自分で目標を定め、計画を立て、実行することを学ばせてはどうか。

**A** 子供の将来において社会で必要とされる「時間の管理能力」や「計画力」を育てる有効な手段としてあり、「ネット問題」の対応策の一つと考えます。教育委員会としては、日課表や時間割、毎月の行事予定など日々の生活の中にある様々なスケジュールをもとに、子供が自分の目標達成に向かい、自ら考え、計画・行動できるようにする時間管理の力を身につけていくための指導を推奨していきたいと思っています。

(教育長)

質問の項目

- ・交通安全対策について
- ・不登校児童生徒の対策について
- ・中学校の部活動について
- ・交流の里 おうちごしの活用について
- ・農政大転換について

東原 章 議員  
市民グループ未来の会



農地中間管理事業の国の動向及び市としての考えは

**Q** 農地中間管理事業が県内でスタートして3年。耕作放棄地や分散した農地などの集約により、ある程度成果が出ている。もっとハードルを下げれば、まだまだ集約可能な農地はあるはずである。現在の国の動向や今後の見通し、市としての考えは。

**A** 面積が小さい、形状が悪い等耕作条件が不利なことにより貸借が進んでいない地域もあることから、国では、土地改良法の一部を改正し、所有者等の費用負担を極端に軽減するなどして基盤整備を積極的にを行い、貸借の促進を図る事業が予定されています。また、農地貸借の上で妨げとなっていた相続未登記農地の取り扱いについて、要件が大幅に緩和される方向に検討されています。

現在のところ、詳細は不明ですが、今後、国の動向を注視する中、詳細が示された際には、地元説明会の開催等広く周知に努めていきたいと考えています。

(建設経済部長)

にぎわい創出事業を協賛や企業とのマッチアップで支援する考えは

**Q** にぎわい創出事業で採択された事業について、ある程度継続され、認知された事業に対して、恒例事業として協賛したり、企業などとマッチアップさせたりして支援する考えは。

**A** にぎわい創出事業の実施に当たっては、イベント開催に伴う施設の利用手続きや警備などの運営面、また団体の組織体制についても、必要があれば助言を行っています。

また、にぎわい創出の効果があがり、市の施策と合致し、継続的な実施が必要と認められる事業については、他の補助金で支援を行っており、今後とも支援していきたいと考えています。

(建設経済部長)



質問の主な項目

- ・自然災害対策について

植條 敬介 議員  
市民グループ未来の会



中小企業振興基本条例及び  
中小企業振興計画の早期策定を

**Q** 坂出商工会議所が国の経営発達支援計画に基づき、市内の企業にアンケート調査を実施している。本市においてもこの調査結果を活用した、中小企業振興基本条例の制定が急がれる。また、条例制定後は中小企業振興計画の策定に向け、既存施策の課題や今後の重点を置くべき施策について、関係団体との協議が重要と思われるが、今後の見通しは。

**A** 本年度中に調査結果の報告を受ける予定となっており、本市の産業振興を考える上で重要なデータが得られるものと考えています。この結果を踏まえ、条例制定に向けて検討していきます。

また、今後の方向性や施策について商工会議所や金融機関など関係団体との協議を重ねることは重要であると考えており、その中で計画についても検討していきます。  
(市長)

質問の項目  
・ 公共施設等総合管理計画について  
・ 立地適正化計画について  
・ 移住・定住施策について

下水道認可区域外の  
水路の維持管理体制は

**Q** 下水道認可区域外の地域においては、宅地の生活排水を水利組合の許可を得て水路に放出している。清掃業務を含めた今後の維持管理体制について、住民の要望にどのように応えていくつもりなのか。

**A** 生活課で実施している水路清掃業務は、職員の退職等により平成30年度末をもって終了する方向で検討しています。これによる市民サービスの低下を招かないよう、水路を所管している関係各課と今後の対応について協議を開始しました。協議の中では他市の状況等も参考に検討を進めており、事業者や自治体に委託している自治体もあることから、市民サービスの維持に配慮した方策を検討していきたいと考えています。  
(市民生活部長)



野角 満昭 議員  
日本共産党議員会



さらなるごみの減量化対策を

**Q** ごみ処理施設新設費の縮減を求めると同時に、これを市民の力で実践するため指定収集袋価格の引き下げを求める。

**A** 本市では、「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に坂出市地区衛生組織連合会を中心とし、ごみ集積場での分別収集について、各自治会や多くの市民の皆様にご尽力いただいています。今後も引き続き3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進等、さらなるごみの減量化に努めるとともに、全国の先進事例等、調査研究の中で、本市の実情に合うごみ減量対策を模索していきたいと考えています。

また、指定収集袋の価格引き下げについては、今しばらくは今後の推移を見守る必要があると考えています。  
(市民生活部長)



介護保険料の利用者負担  
の見通し

**Q** 平成30年8月より介護保険の利用料2割負担者のうち特に所得の高い利用者の負担割合が3割となるが、これは利用者負担を原則2割にする地ならしと懸念されている。将来の利用者負担の見通しは。

**A** 厚生労働省が設置する社会保障審議会介護保険部会においては、世代間・世代内の公平性を確保しつつ、制度の持続可能性を高める観点からも能力に応じた負担を求めることに対しては、賛同ないし容認する意見もありますが、取りまとめられた意見書では、あくまで意見の一つとして紹介されるにとどまっています。

厚生労働省においては、利用者負担を原則2割にすべきかどうかの議論はされていないことから、本市において、将来的な利用者負担を見通すことは困難ですが、今後の国の動向を注視していきたいと考えています。  
(健康福祉部長)

質問の項目  
・ 新年度予算編成について  
・ 瀬戸大橋記念公園と周辺の安全について

東山 光徳 議員

新政会



ため池の管理状況及び安全性について把握しているか

**Q** 7月の九州北部豪雨で農業用ため池の決壊が多く発生した。この原因は管理する農家の減少とため池の老朽化が進んでいることにあり、改修や運用方法の見直しなど再整備が急務となっている。本市においても、管理体制づくりなど減災対策の強化が必要だと思いが、ため池の管理状況や安全性について把握しているか。

**A** ため池の管理状況については、香川県において、一定規模以上のため池210箇所について一斉点検が実施されており、県からの情報を共有する中で、現地調査等により確認しています。ただし、個人池で使用していないため池の把握はできていません。

引き続き、関係する土地改良区と協議し、危険ため池の把握に努め、安全対策を図っていききたいと考えています。

(建設経済部長)



県道鴨川停車場五色台線の待避所増設について県への要望を

**Q** 五色台へ上る県道鴨川停車場五色台線は、観光バス等の通行もあるが、大型車同士の行き交いが困難な場所が多く、通行に支障が出ている。現在進められている香川県による拡幅工事は、完成までには相当長い年月がかかると思われるので、待避所の増設を県に要望していただきたい。

**A** 現在、香川県が道路延長約1.3km区間において幅員7mに拡幅する工事を行っています。完成までにはまだ数年の期間を要すると伺っています。

市としても、風光明媚な五色台の観光ルートであり、県内外からの観光バスも多く通行することから、拡幅整備の早期完成と未整備区間における待避所の設置を、県に強く要望してまいります。

(建設経済部長)

質問の主な項目

- ・ 公共施設の整備について
- ・ 鳥獣被害対策について
- ・ 所有者不明の土地について

楠井 常夫 議員

新政会



小学校周辺の市道におけるグリーンベルトの設置状況は

**Q** 歩道が整備されていない通学路を通して通学している小学生を見るたびに、一日も早い安全対策を講じなければならぬと感じるが、小学校周辺のグリーンベルトの設置状況及び設置計画は。

**A** 市内の市立小学校を10グループに分け、関係機関と連携協力し通学路の安全確保のための交通安全総点検を実施しているところであり、この総点検を実施した小学校区において交差点や路側帯部分のカラー化を実施することとしています。

このほか、重要性や緊急性の高い箇所について、安全確保の観点から早期にライン標示等のカラー化を実施するため、本年度から予算を増額しており、学校関係者等の要望や緊急性を勘案する中で、計画的、効果的に整備していききたいと考えています。

(市民生活部長)

市内全ての幼稚園で給食の早期実施を

**Q** 本市では、9月より坂出中央幼稚園において、幼稚園給食が開始され、保護者にも好評である。他の園でも給食の早期実施を求める。

**A** 保護者や議会、幼稚園からの早期の給食実施を望む声を受けて、教育委員会としても、全国での実施をしたいところではありますが、市全体の財政需要等も勘案する中で、少しでも早く実施できるように努めます。また、給食の開始時期については、備品の購入等、様々な準備に期間を要することから、坂出中央幼稚園と同様に、2学期からの開始となる予定です。

(教育部長)



質問の主な項目

- ・ 農業振興について
- ・ 観光振興について

一般質問

**出田 泰三 議員**  
市民の声



市民協働で花いっぱい運動を

**Q** 静岡県三島市では、歩道沿いに花壇や歩行者の目の高さで楽しめる花飾りを設置し、その手入れは、ボランティアとして募集した市民や各種団体、企業等が行っており、市民協働での花のまちづくりを展開している。理解が得られる市民の皆様と一緒に、できることから始めてみてはどうか。

**A** 本市では、「坂出市花と緑のまちづくり推進協議会」において、緑化イベント、小学校等卒業生への苗木配布など市民共働で植え替えや維持管理を行うことにより、「花と緑のまちづくり」を進めています。

今後もすでに実施している活動を継続するとともに、他の自治体の事例も参考に、市民共働による花飾りなどを取り入れた美しいまちづくりにについても検討していきたいと考えています。  
(建設経済部長)



さらなる移住定住に向けた対策は

**Q** 綾市政誕生後、転入、転出の差が縮まってきており、地道だが着実に各種人口増加対策を講じてきた努力の結果であると思う。

さらなる移住、定住促進のため、新たな対策についてどう考えているか。また、ホームページでの情報発信やマーケティングリサーチによる移住希望者等のニーズ把握を一層強めるべきでは。

**A** 本年度は、政策提案プロジェクトチームが、「出生率の向上に向けた大胆な子育て支援策」をテーマに、施策にとどまらず、効果的なPR戦略についても検討を進めており、さらに、新年度からはホームページのリニューアルにより、情報発信の強化を図っていきます。

今後費用対効果等を見極めつつ、引き続き、本市の実情に応じた効果的な事業展開を図っていきます。  
(市長)

質問の項目  
・ 公共施設等総合管理計画について  
・ にぎわいづくりについて

**植原 泰 議員**  
市民と共に



ノーマライゼーションの実現に向けた取り組みは

**Q** 意識上の障壁を市全体で解決していくことがノーマライゼーション実現の一助となると考えるが、啓発等は実施しているのか。

**A** 平成28年4月の障害者差別解消法の施行に合わせ、職員対応要領を制定し、職員研修を実施するとともに市民や事業者に対して、広報誌やホームページで周知しているほか、パンフレットを活用して周知啓発に努め、市民相談窓口もふくし課に設けています。

今後市民や事業者に対し、様々な機会を捉えて、障がいや障がい者についての理解促進や啓発に取り組むとともに、障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れた地域の中でも豊かに安心して生活できる共生社会の実現を目指していきたいと考えています。  
(健康福祉部長)

非正規職員の賃金に昇給制度の導入を

**Q** 非正規職員の賃金に昇給制度を設けることで、本人のモチベーションが向上するだけでなく、口伝えにより、本市で働くことの良さがPRされるようになると考えられるが、昇給制度を導入する予定は。

**A** 本市においては、非正規職員の処遇改善として、平成29年度に臨時職員の賃金改定、非正規職員の休暇制度の新設を行っており、今後も、職務の内容等を勘案し、随時見直していきたいと考えています。

その一環として、昇給については、導入している自治体もあることから、平成32年度から始まる会計年度任用職員制度の導入に向けて、研究及び検討を行い、地方公務員法等に基づき、適切に対応していきたいと考えています。  
(総務部長)

質問の項目  
・ 公共施設の維持管理について

# 委員会 レポート Report

付託議案 5件 **教育民生 委員会**  
全議案全会一致で可決



## 櫃石幼稚園、小学校、中学校を 廃園、廃校します。

平成30年4月以降の入学が見込めない櫃石中学校及び現在休校、休園中の櫃石小学校、櫃石幼稚園について、今年度末をもって廃校、廃園することとなりました。

### 委員会の要望

学校再編整備については、現時点においては早急な対応が必要ではないものの、統廃合や廃校の検討に際しては、地元の意思を最大限尊重し、地域住民と慎重に協議を重ねる中で、合意形成に努めるよう要望する。

付託議案 2件 **総務消防 委員会**  
全議案全会一致で可決



## 総合戦略の改訂について報告が ありました。

平成27年度に策定した「坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、本年度が対象期間の中間年度に当たることから見直しが行われ、改訂に関する報告に対しさまざまな意見がありました。

**Q** 今回の見直しで一部KPIの数値目標の修正もなされている。目標を大きく達成しているもの、また達成率の低いものもある中で、全て修正されているわけではないが、見直しの統一性が図られていないのでは。

**A** 現時点で目標達成が困難なものも確かにありますが、一定程度目標を定めた上でその目標に向かって努力をしていく必要があると考えています。今回の見直しは、本市の人口減少対策を最優先課題とし、その対策に資するものについて、坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の意見等も踏まえながら行ったものです。

## 12月定例会の日程

12月 5日	本会議	提案説明 決算審査特別委員長報告への 質疑・討論・採決
12月11日	本会議	議案質疑・委員会付託
12月12日	本会議	一般質問(個人)
12月13日	本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会の調査
12月14日	委員会	総務消防委員会の審査
12月15日	委員会	教育民生委員会の審査
12月18日	委員会	市民建設委員会の審査
12月22日	議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・討論・採決

付託議案 2件 **市民建設 委員会**  
全議案全会一致で可決



## 台風で被害を受けた施設の修繕に 着手しています。

昨夏、本市に襲来した台風5号及び台風18号の影響で被害を受けた施設の修繕工事に着手しているとの報告があり、その工事に対する補正予算について審査しました。

### 1 大屋富町字須賀南に位置し、青海川に 架かる橋梁修繕工事

- ・公共土木災害復旧費 349万円
- ・単独土木災害復旧費 3,330万円

### 2 総社東護岸復旧工事

- ・港湾復旧費 1,729万円



## 市長提出議案

認定第1号 平成28年度坂出市一般会計決算認定

### 原案可決に 賛成

植原 泰、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、出田泰三、茨 智仁、前川昌也、植條敬介、若杉輝久、松成国宏、楠井常夫、吉田耕一、大前寛乗、山桑忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

脇 芳美、野角満昭



## 市長提出議案

認定第12号 平成28年度坂出市水道事業会計決算認定

### 原案可決に 賛成

植原 泰、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、出田泰三、茨 智仁、前川昌也、植條敬介、若杉輝久、松成国宏、楠井常夫、吉田耕一、大前寛乗、山桑忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

野角満昭

全議員が賛成した議案  
(可決・認定・同意・承認)

## 市長提出議案

### 予 算

平成29年度坂出市一般会計補正予算(案)  
(第4号)など 5件

### 条 例

坂出市立学校条例の一部を改正する条例制定 1件

### 決 算

平成28年度坂出市国民健康保険特別会計決算  
認定など 10件

### 専 決

専決処分の承認(平成29年度坂出市一般会計補正予算第3号)

### そ の 他

物品購入契約について

議案内容等の詳細は、  
坂出市議会ホームページ  
【議案内容等・審議結果】を  
ご覧ください。

## 議員提出議案

道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書について

## 意見書全文

### 道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

道路は、地域経済の活性化や持続的な成長、市民の安全・安心な暮らしを支えるとともに、災害時には市民の命を守るライフラインとして機能するなど、市民生活に欠くことのできない重要な社会資本の一つである。

現在、国においては、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」(以下「道路財特法」という。)の規定により、地域高規格道路や交付金事業の補助率等のかさ上げを行い、道路整備に対する格別の配慮がなされているが、この措置は、平成29年度までの時限措置となっている。

来年度以降、補助率等が実質的に低減することになれば、地方創生、人口減少対策に全力を挙げて取り組んでいる地方の努力に水を差すものであるとともに、本市においては、南海トラフ地震等の大規模災害に対する防災・減災対策など、道路に関して緊急に対応すべき課題を多く抱えており、その解決にも少なからぬ影響を与えることが懸念されるところである。

よって、国におかれては、道路整備を引き続き推進するため、長期的かつ安定的な道路関係予算の総額確保はもとより、道路財特法の補助率等のかさ上げ措置について、平成30年度以降も現行制度を継続するとともに、必要な道路整備の推進が図れるよう、さらなる拡充等の措置を講じることを強く要望する。



## 議会運営委員会での意見書案の各会派協議結果

市民の皆様等が持参された陳情（議会に対する要望・希望）のうち、行政機関等への意見書の提出や議会の決議を求めるものについては、議会運営委員会において各会派の意見聴取を行います。このうち全会一致となったものは、議会運営委員会が提出者となり、意見書案を提出します。

### 道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

賛成：○ 反対：×

市民グループ 未来の会	新政会	公明党議員会	市民の声	改進の会	日本共産党議員会	新緑	市民と共に
○	○	○	○	○	○	○	○

### 若い人も高齢者も安心できる年金制度を国の責任で創設するための意見書提出についての陳情

賛成：○ 反対：×

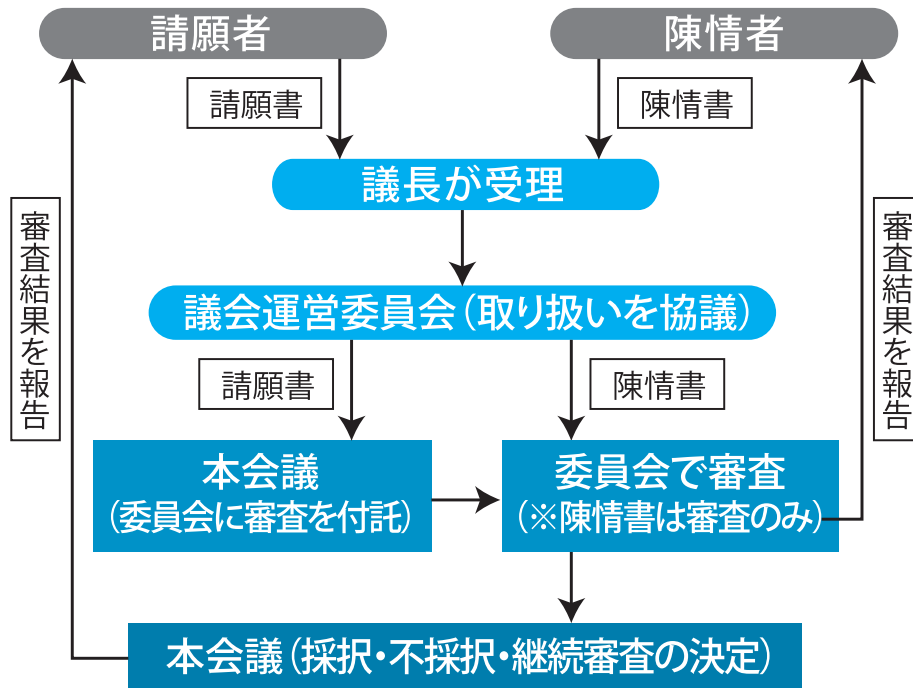
市民グループ 未来の会	新政会	公明党議員会	市民の声	改進の会	日本共産党議員会	新緑	市民と共に
×	×	×	×	×	○	×	×

## 「請願」と「陳情」～あなたの声を市政に！～

請願、陳情は市議会を通じて意見（意見書）や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。詳しくは議会事務局へご連絡ください。



12月定例会で選出された議員【敬称略】

◎香川県広域水道企業団議会議員

大藤 匡文

# 勉強してきました！

委員会では、付託された議案等の審査のほか、所管する事項の諸問題について調査を行っています。



## 総務消防委員会 10月18日～20日

### 佐賀県鳥栖市 鳥栖市人口ビジョンについて

鳥栖市は地理的優位性などを初めとした特有の強みを潜在的に有しており、九州における人口のダム機能を果たせるようさらなる取り組みを進めようとしています。

### 佐賀県鹿島市 鹿島ニューディール構想について

少子高齢化や厳しい財政状況の問題や交通体系の整備の遅れなどの独自課題の解決のため、鹿島市の新規まき直しの願いを込めて鹿島ニューディール構想を平成24年6月に発表しています。

### 長崎県佐世保市 本庁舎1階窓口のリニューアルについて

庁舎の長寿命化の一環で本庁舎1階窓口を平成29年3月にリニューアルするとともに総合受付システムを導入し、来庁者をお待たせしない分かりやすい業務を目指しています。



## 教育民生委員会 10月30日～11月1日

### 岐阜県多治見市 インクルーシブ教育について

障がいの有無及び程度に応じ、学びの場を分けるのではなく、同じ学びの場において共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的支援を必要とする子どもに最も的確な指導を行うことを目指す教育を推進しています。

### 静岡県三島市 健幸の取り組みについて

まちづくり全体に“健幸”という視点を取り入れ、将来にわたって人とまちを健康で幸せにしていこうというプロジェクト「スマートウエルネスみしま」を展開し、健康づくりを核に、いきがいさずなづくり、地域活性化・産業振興に一体的に取り組んでいます。

### 大阪府豊中市 走井学校給食センターについて

平成27年4月より供用を開始し、豊中市の小学校給食約23,000食のうち半数以上を提供しています。2階には、調理を見て学べる「見学通路」と調理体験できる「体験コーナー」があり、給食の提供のみならず、食育を発信する役割も担っています。



# 先進事例を見てきました!



## 市民建設委員会 10月31日～11月2日

### 和歌山県有田市 有田市原産地呼称管理制度について

有田みかんブランドをもう一度築き直し、落ち込んだ需要を拡大することで、地元に対する誇りを再確認し、地域の活性化につなげるため、平成22年度より原産地呼称管理制度を導入しています。

### 大阪府門真市 立地適正化計画について

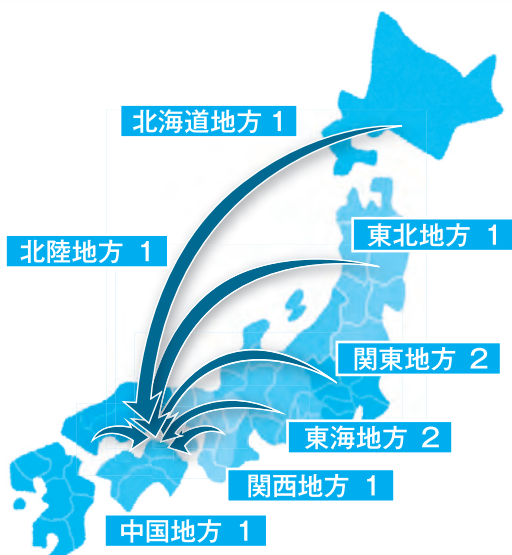
子育て世代の流出や大規模商業施設、大規模医療機関等の移転などの課題を解決するために、平成29年3月に立地適正化計画を策定し、都市機能や居住の誘導を図っています。

### 兵庫県加古川市 加古川市民27万人の力で20%のごみ減量を! 事業について

平成34年度から広域でのごみ処理を実施する予定となっているため、平成25年度の燃えるごみ排出量の実績から約20%の削減を目標に市民一丸となって取り組んでいます。

## 全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。



### 10月1日から12月31日に来庁された9議会を掲載しています。

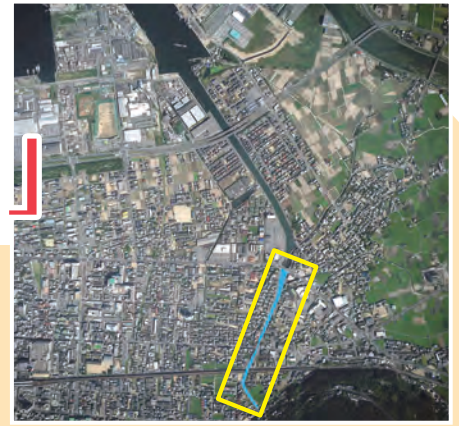
- 10月2日 福井県鯖江市 算数・数学オリンピックについて
- 4日 群馬県みどり市 地域公共交通政策について
- 10日 兵庫県香美町 学校再編整備計画について
- 12日 愛知県岩倉市 介護予防・日常生活支援総合事業について
- 19日 青森県弘前市 一般廃棄物減量対策について
- 24日 北海道羽幌町 市民後見推進事業・認知症初期集中支援事業について
- 愛知県西尾市 認知症初期集中支援事業について
- 25日 栃木県日光市 算数・数学オリンピックについて
- 11月8日 山口県萩市 高齢者運転免許証自主返納事業について



再



# さかいで発見! vol.2 「横津川」



地理院タイル(空中写真2007年9月12日撮影)を加工して作成

坂出市の横津町と江尻町の間を流れる横津川です。1847年(弘化4年)7月、綾川の決壊で林田と江尻が大水害に見舞われたのを機に作られた氾濫に備える排水用の川と言われていて、当時は旧坂出町の横州集落の東端にあったため「横州川」と呼ばれていました。



下の写真は、大正末期の横津川です。横州集落側は高い土堤で、川はこれに沿う形で北に流れます。遠くに江尻町の龍光院の林が見えます。



提供:坂出市郷土資料館

その後も1912年(大正元年)9月、横津川の堤防が4か所決壊して当時の坂出町中心部(写真は坂出町役場前)が水浸しになるなど、水害に悩まされます。



提供:坂出市立大橋記念図書館

昔のなごりで、現在も東岸に比べて西岸が最大で約1m高くなっています。



## 編集後記

ワークライフバランスという言葉が最近、よく耳にしますが、一度、講演会にも参加してみました。仕事と人生は密接な関係で成り立っています。人生の方が大事か、仕事の方が大事かを論じる事ではなく、幸せな人生には、そのバランスが大事なのでしょう。仕事一途の人も、家族や自分の将来など大切な事柄を無視するわけにはいきません。

坂出市は今、人口減少時代をいかに生き抜くか、そして、その中で市民の皆様がいかに健康で幸福な人生を送っていただくか研究・模索しております。今年・来年が、その大事な分岐点ではないでしょうか。(松成)

広報広聴委員会 委員長……出田泰三 副委員長……植原 泰  
委員……鳥飼年幸 若谷修治 村井孝彦  
若杉輝久 松成国宏 楠井常夫

## 表紙の写真

上:「笑顔で元気に」

坂出商業高等学校2年 澤村 奈甫さん

スタンプラリーを楽しんでいる女の子の笑顔のように、坂出ももっと楽しく、活気のある場所になるようにと思い、撮影しました。

下:「押してあげたいその背中」

坂出商業高等学校2年 唐渡 祐汰さん

坂出の商店街で行われていた「動物GO!さかいで商店街でかくれんぼ」のイベントです。家族の明るい笑顔と元気に出会い、楽しく撮影することができました。

次回開催は…  
3月定例会を3月上旬に開催予定です。

